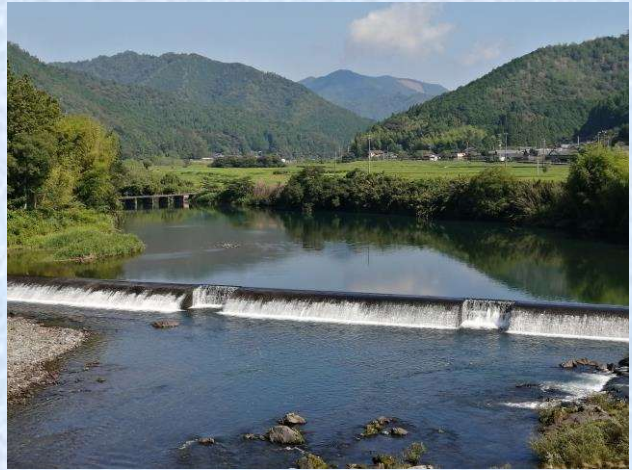


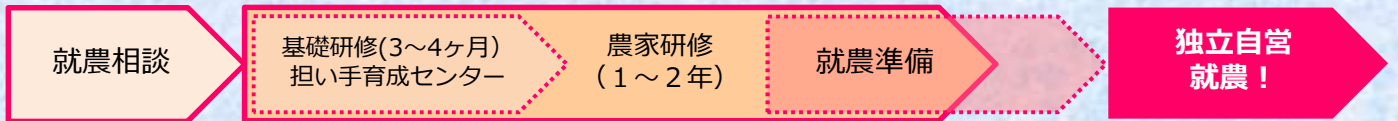
産地提案書

四万十町で夏秋 ピーマン農家を 募集します！

『高知県農業協同組合四万十支所
夏秋ピーマン部会』



就農までの流れ（I・Uターン就農）



就農までの流れ（親元就農）



求める人材

【共通】

- ① 年齢が20歳以上60歳未満の方（夫婦が望ましい）
- ② 受入農家のもとで1年間の実践研修を行える方
- ③ 慣行栽培で取り組みできる方

【Iターンの場合】

- ① JA部会活動及び地域活動に積極的に参加できる方
- ② 営農活動に使用できる自己資金（生活費を除く）が500万円以上ある方
- ③ 四万十町に居住できる方

【Uターンの場合】

- ① 営農活動に使用できる資金の確保ができる方
- ② 管内に居住する家族が同意する方

支援体制

- 四万十町担い手育成総合支援協議会によるサポート
四万十町役場、JA高知県、高南農業改良普及所などで構成されており、就農相談から就農後も必要に応じてみなさんをサポートしていきます。

支援制度

【就農前】

- ① 研修期間中、最長2年間、国・県の支援制度あり

【就農後】

● 独立自営の場合

- ① 就農してから最長5年間、国の支援制度あり

● 親元就農の場合

- ① Uターン就農で農業担い手育成センターで3ヶ月以上の研修を受講する場合、県の支援制度あり
- ② 経営継承時、町の支援制度あり

*それぞれ要件があります

生産基盤等の情報

【農地・施設】

農業委員会、農地中間管理機構と連携して提供可能な施設・農地の情報を収集・紹介します

【住宅】

町役場と連携して空き物件の情報を紹介します

● JA夏秋ピーマン部会によるサポート

営農アドバイザー巡回、現地検討会などにより栽培技術の向上に取り組んでいます。

J A 夏秋ピーマン部会の紹介

四万十町の夏秋ピーマン栽培は平成7年度からスタートし、生産者数、面積共に年々増加し、平成29年度から4年連続で販売金額1億円を突破しています。

生産技術も年々向上しており、部会では更なる所得の向上を目指して取り組んでいます。

また、受入農家による研修の受け入れや就農後の経営支援活動にも積極的に取り組んでおり、新たに生産を始める方の安定した経営を応援します。



部会長：武吉泰典さんご家族

四万十町の地域情報

人口 16,252人

令和2年度の新規就農者 22人

四万十町東部（旧窪川町）は中央部を南流する四万十川流域の標高230mの高南台地に位置し、約2,000haの農地が広がっています。

町内に社会人向けの農業研修施設「高知県立農業担い手育成センター」があり、長期研修の受講等に活用できます。

部会活動



産地トップレベルの生産者（営農アドバイザー）が巡回して、栽培に関するアドバイスをしています。

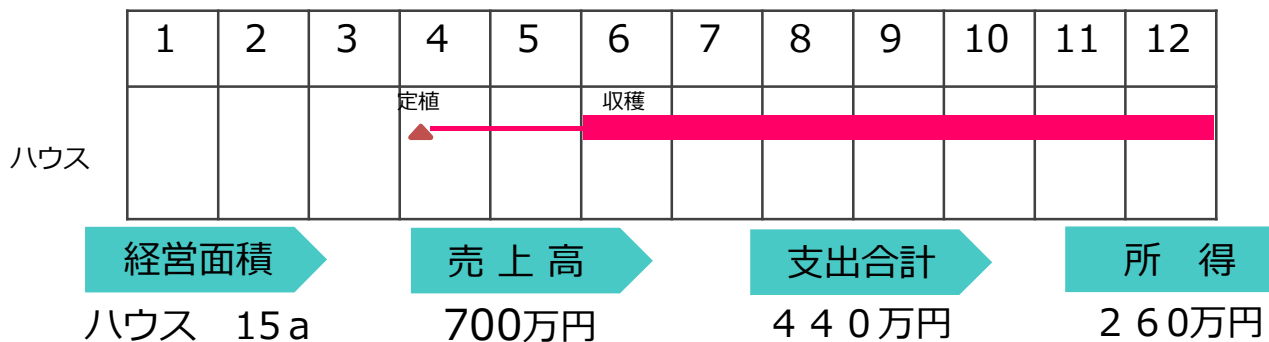


新たな技術などを取り入れている生産者圃場で勉強会をしています（現地検討会）。



夏秋ピーマン農家の作業体系と経営モデル

※就農5年後のモデルであり、所得を保証するものではありません。



〈経営モデル〉

- 10a当たり収量11,000kg（産地平均）
- 家族労働力2人+雇用1人

まずはお電話ください！

問い合わせ先：高知県農業協同組合 四万十営農経済センター営農指導課
 高知県高岡郡四万十町榊山町586-2
 TEL：0880-22-5179 FAX：0880-22-5177
 E-mail：kos-shi-einoshido@ja-kochi.or.jp

令和3年8月策定